



令和7年9月1日発行
東京都立中野特別支援学校＋
しいの木分教室

校長 和田 慎也

<https://nakano-sh.metro.ed.jp/>

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

校長 和田 慎也

長い夏休みがおわり、今日から2学期がはじまりました。みなさんは、それぞれの過ごし方をしたと思います。8月中旬には、九州地方を中心に大雨による被害がありました。ご親戚がおられた方々、または旅行中に被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。

PTA幹事会だよりでもご報告をしておりますが、中学部1・3学年と高等部全学年の借用体育施設について、借用場所を2学期から変更いたします。

中学部1・3学年

東京都立文京盲学校

高等部全学年

東京都立穂ヶ丘高等学校

2学期から

新宿 NPO 協働推進センター

(新宿区高田馬場4-36-12)

さくら校舎から徒歩15分程度です。新宿区立西戸山第二中学校の跡地にあり、施設も中学校の建物を活用しています。

新宿 NPO 協働推進センターには、少し小ぶりな体育館と小体育施設があります。時間割の都合上、中学部2学年は引き続き、文京盲学校の体育施設を借用することとします。令和8年度以降は、中学部と高等部のすべての学年で同センターを活用する予定です。また、水泳については、小学部高学年と中学部は中野区立第二中学校、高等部は都立新宿山吹高等学校で変更はありません。なお、同センターへの移動手段について今年度はスクールバスで移動します。令和8年度からは、基本的に徒歩で移動する予定です。また、さくら校舎横の幼稚園の第二園庭も、週に数日ですが朝の運動の時間などに使用できることとなりました。年度途中の変更になり、子供たちや保護者のみなさまにはご心配とご不安をおかけいたします。

さて、今年は戦後80年の年でした。本日の始業式では、日本が戦争をしていたこと、戦争ってなんだろう、戦争になると悲しいことがあること、沖縄県で地上戦があり、広島県や長崎県に原子爆弾が落とされ多くの方が亡くなり、日本は戦争に負けたことを子供たちに話しました。また、私の父が14歳の少年兵として、海軍に従事していたことなども話しました。現在でも、世界の各地で戦争があります。どうしたら戦争はなくなるのかな？子供たちに問いかけました。私は、みんなができることとして、自分のまわりの人に「ありがとう」という気持ちをもつこと、自分も大切、一人ひとりが大切なんだと話したところです。

さあ中野の子供たち！2学期も元気いっぱい、みんなにやさしく、楽しく頑張っていこうね！

学びの充実に向けて

分教室副校長 遠藤 隼

長い夏休みが終わり、校内に子供たちの元気な姿が戻ってきました。

2学期のこれからの時期には、「学びの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」「睡眠の秋」・・・と多くの「〇〇の秋」の表現があります。これらの表現は、秋の過ごしやすい気候や、この時期に旬を迎えるもの、開催されるイベントなど様々な要素から生まれているといわれています。ただし、最近は、秋の過ごしやすい気候という点については、大きく変わってきていると感じます。この先も、全国的に平年よりも気温が高くなる見込みとなっていることが報道されております。学習の際は、実施体制や指導内容等に一層留意するとともに、引き続き熱中症対策を講じてまいります。

さて、しいの木分教室では、今年度も夏季休業中に、教員を対象とした研修を集中的に実施いたしました。「ICT教育」「学習指導」を主なテーマに、大学教授、教育研究機関の方など専門的な視点で、御講義いただくとともに、ワークショップなどの体験を交えて学びました。研修で培った専門性を生かし、主体的・対話的で深い学びとなるよう、そして児童・生徒が自身の資質・能力を最大限に伸ばすことができるよう取り組んでまいります。引き続き、保護者、関係機関等の皆様との協力をお願いするとともに、感染症などにも気を付け、子供たちと一緒に2学期の学びを充実させてまいります。